

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	みんなのアイデア×オープンデータで「ものづくり&まちづくり&ひとづくり」
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人信州 SOHO 支援協議会 (須坂市大字井上 1835-1 TEL.026-251-2255 須坂市技術情報センター内)
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業 (6) オ その他地域の特色、個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,237,371 円 (うち支援金: 2,205,000 円)

事業内容

- 1 レーザー加工機整備
- 2 講習会・教室・ワークショップの開催
 - ・指導者養成講座 計4回(5日)
H29.9.26、10.2、H30.1.10、11、2.10
 - ・ワークショップ
H29.12.8、9、15、16 計12回
(MDF、革、アクリル等を使った体験講座)
H30.2.3 2回(まちゼミにて)
H30.2.27(フォトフレーム作成体験)
H30.3.23(春休みレーザー加工機体験)
- 3 その他の活用
 - ・子供プログラミング教室との連携 計5回
 - ・須坂市動物園オリジナルグッズ作成 2回
 - ・スザカイザーグッズの作成 1回
 - ・地域おこし協力隊との連携 1回



【レーザー加工機】



【指導者養成講座】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

オープンデータであるイラストを使って須坂市動物園グッズを計440個作成し、ハロウィン ZOO、春の動物園まつりにて配布した。スザカイザーグッズ(お守り型キーホルダー)を作成し配布した。子供プログラミング教室にてオープンデータとレーザー加工機について説明した。また、プログラミングを行なったマイコンをレーザー加工機で作成したケースにいれ「スロジョグ君」を作成した。

ワークショップには定員120名に対して144名が参加し「ものづくり」への興味を高めることができた。

今後の取り組み

ものづくりによる地域の課題解決と共にワークショップは今後も継続して開催し、さらにもものづくりへの興味を醸成していく。また自らデータ作成からレーザー加工機を使用することができる高度な利用者を育成するための講座を開催する。

- ① ものづくりによる地域の課題解決
- ② ものづくりを通じたオープンデータ活用
- ③ ものづくり体験を通じた若い世代の「ものづくりの町須坂」への興味を育てる

※自己評価【A】

【理由】

レーザー加工機の導入はワークショップへの参加人数が予想を超える人数であったこと、その後の開催要望が絶えないこと等地域のニーズにマッチしたものであった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある